

「カン」の作法を覚えよう

① ショウミンカン

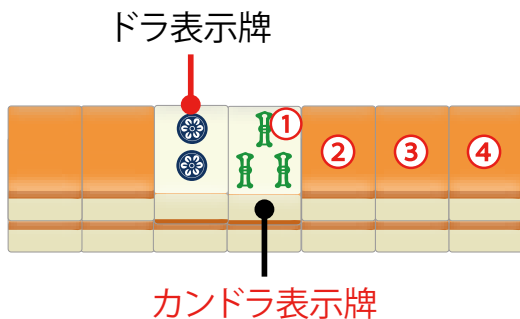
既にポンしている牌をツモした時、「カン」と宣言し、左ページの図の様に、ポンで横に曲がっている牌の奥に置きます。王牌のうち、ドラ表示牌の隣の(4列ある方の)牌を表向きにし、2枚目のドラ表示牌となります。続いてドラ表示をめくらなかった側に残された王牌(これを「嶺上牌(リンシャンパイ)」と呼ぶ)を端からツモします。1枚捨てて右の人にツモ番が移ります。

② ダイミンカン

手牌中の刻子と同じ牌が捨てられた時、「カン」と宣言し、左ページの図のように置きます。このとき、横向きの牌はポンに倣います。ショウミンカン同様にドラ表示牌を増やし、嶺上牌をツモ、1枚捨てます。ダイミンカンによりメンゼンは解除されてしまいます。

③ アンカン

手牌中の刻子と同じ牌をツモした時、「カン」と宣言し、全員に4枚確認してもらった後、左ページの図のように置きます。他のカン同様にドラ表示牌を増やし、嶺上牌をツモ、1枚捨てます。アンカンはメンゼンを維持します。



ここが

ポイント!

アンカンやショウミンカンは4枚目をツモしたタイミング以外でも、自分のツモ番で手牌中に4枚目があればいつでもすることができます。リンシャンパイは4枚しかないのだから1局中に4回までしかできません。

